

聖霊降臨節第21主日礼拝

2024年10月6日 午前10時30分

司式 細井伝道師
配餐 細井伝道師
奏楽 奏楽奉仕者

前奏		
招詞		
頌栄	真理は主イエス・キリスト	
交読	詩編 87編	一同
聖書	ルカによる福音書 第2章41～52節	(新)p.104
祈禱		
讚美歌	21-543番	一同
使徒信条		一同
讚美歌	21-194番	一同
説教	「12歳のイエス様」	牧師
聖餐式		牧師
讚美歌	21-81番	一同
献金	困難にある人々への連帯を祈りつつ	
感謝		献金奉仕者
主の祈	21-93番(5-A)	一同
讚美歌	21-91番	一同
祝禱		牧師
後奏	(黙禱)	

- 礼拝前は静かに心を整えましょう。
- 聖書にあらかじめ目を通しましょう。
- 祈禱中、礼拝堂への入場は待ちましょう。
- 礼拝後は、交わりの時を。

【2024年度年間聖句】

わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させて下さったのは神です。(1コリント3:6)

【今週の祈り】

- ・能登半島地震の被災者・被災教会のために。
- ・病や困難の中にある友のために。
- ・高知東教会と野口幸生牧師のために。

【本日の集会】

- ・9:40-10:15 教会養育の時間
- ・10:20-10:30 礼拝準備
(高浪晋一先生をお迎えして)
- ・10:30-11:20 主日礼拝
- ・11:20-12:00 高浪晋一先生による讚美歌講話
- ・12:00- 愛餐会(高浪晋一先生を囲んで)

【今週の集会】

- ・聖研祈禱会 10月10日(木)10:30～11:30
ユダの手紙17～25 (新)p.451

【次主日の案内】

- ・聖霊降臨節第22主日 10月13日10:30—11:30
- 司式 細井 宏一 伝道師
- 交読: 詩編 88編
- 聖書: ルカ 5章1～11節 (新)p.109
- 説教: 「人間をとる漁師に」 三原牧師
- 献金: 献金奉仕者
- 奏楽: 奏楽奉仕者
- 讚美歌: 21-543(キリストの前に)
21-194(神様はそのひとり子を)
21-290(おどり出る姿で)

- ・讚美歌練習、聖書通読(ヨシユア記9章)、愛餐会
- ・10月役員会(愛餐会后)役員の方はお残り下さい

「神の憩い」

山田 晶

七日に一度、日曜日という日だけは、神さまは我々に、特別な仕方でご自分と共に在ることを望まれます。即ち、日曜日だけは、神様と共に、日常の働きをやめよと命じておられます。……我々にとって日曜とは、神の憩いに触れ、我々自身が日常の働きから離れて、神の憩いの中で憩うために与えられているのではないのでしょうか。

ただ自分の憩いのことだけを考えますと、この日曜日という空白を、どのように楽に過ごそうかとか、楽しく遊ぼうかとか、要するにその空白をどのように埋めようかということだけが我々にとっての問題となり、そこに悪魔につけこまれる隙も生じてきます。

しかし、この日曜日の空白は、神の創造の背後にあり、その働きを包んでいる、言いようもなく深い、底知れない神の憩いに触れ、神と共に憩うために神様から与えられたものであると考えるならば、その「空白」の意味は、全然異なるものになるでしょう。

■ 集会報告

- 【教会養育】 9月29日(日) 男2、女5、計 7名
- 【主日礼拝】 9月29日(日) 男3、女6、計 9名
- 【聖研祈禱会】 10月 3日(木) 男2、女3、計 5名

■ 献金・献品・献花 報告

- 【礼拝献金】 9月29日(日) 8、100円

◎ 個人情報保護の観点から、牧師以外の礼拝奉仕者並びに献金者の個人名は伏せさせていただきました。当伝道所は、教会内外からの多くの方々からの尊い献金によって支えられています。心から感謝申し上げます。